

今時の若者は

東 やす子

駅へ向かう路線バスの中での事です。がら空きのバスの乗客は七人程。その中の一人の若い男性は、乗りたくて乗ってんじゃねえんだよ、の雰囲気は充分出ていました。

座席から投げ出された足、前後を逆にして被った野球帽、ラフなTシャツにGパン、ウエストにはアクセサリーのチェーンがじゃらじゃら、スニーカーの踵を踏んづけて履いています。若者があさつての方を見ているのをいいことに、私はさりげなく、でもしつかりと若者を観察しました。

その彼が降車のボタンを押しました。駅まででは行かないようです。バスが止まると彼は降り口へと歩き出しました。お年寄りの女性の前を通り過ぎた時です。そのお年寄りが彼に声をかけました。「おめさん、ズボンの後ろ下がってるよ」と。

若者は流行りの腰パンだったのです。ズボンのウエストをお尻が見えそうな所まで下げて履くスタイルです。若者はどんな反応をするのでしょうか。うるっせえ、なんて言わないでよ、今時の流行りを知らないだけなんだから、と思いつながら若者を見ました。すると若者はズボンをウエストまで引つ張り上げたのです。意外でした。単にズボンが下がっていただけ？ 若者は口元を少しニツとさせてお年寄りを見ました。お年寄り是一件落着に満足した様子です。

バスは若者を降ろすと走りだしました。私はバスの中から振り返ってもう一度若者を見ました。なんと、若者はズボンを下げているではありませんか。やっぱり腰パンだったのです。ということはお年寄りの忠告を受け入れた、振りをしただけ。お年寄りの親切な気持ちが無駄にしない為に。なんとステキな若者でしょう。全くの親切心から忠告をしたお年寄りとそれを受け入れた若者。それなのに私は、今時の流行りを知らないお年寄りとちよつとイカれた若者と見ていたのです。自分を小賢しいと思いました。

それにしてもあの若者、本当にカッコいいではありませんか。なかなかりっぱな、今時の若者、です。